

授賞式(12/10)直前!日本出身作家で**3人目**！**2017年ノーベル文学賞受賞!****イシグロ・ワールド**を読み解くための**入門書** 12/8発売

株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)は、2017年のノーベル文学賞を受賞した作家カズオ・イシグロの作品を紹介するガイドブック『カズオ・イシグロ読本ーその深淵を暴くー』を2017年12月8日に発売します。

ノーベル文学賞受賞以来、大きな注目を集め、多くの書店でも特設コーナーが設けられているイシグロ作品。本書は、受賞を機にカズオ・イシグロを知った初心者のためのガイドブックです。「どれから読んでいいのかわからない」「ノーベル賞作家はなんだかハードルが高い」「授賞式前にさくっと予習したい」といった巷の声を受け、現在までに書籍化されている邦訳全8作品に加え、未単行本化の邦訳短編のあらすじを紹介しています。また、作品をより深く理解するために、作家の来歴や、関係者や本人自身の発言から作品を分析。文学研究者をはじめとする識者たちの寄稿も収録し、イシグロ・ワールドを読み解くためのポイントを多面的に解説しています。入門書としてはもちろん、単に作品を読むだけでは得られない、カズオ・イシグロの真髓に触れ得るための一冊です。

長崎生まれの英国人、カズオ・イシグロは、日本出身の作家としては川端康成氏、大江健三郎氏に次いで3人目、23年ぶりのノーベル文学賞受賞となりました。スウェーデン・アカデミーは授賞理由として、「(イシグロ氏は)偉大な感性を持つ小説により、我々が抱く世界とつながっているという幻想に潜む深淵を暴いた」とコメント。代表作である『日の名残り』『わたしを離さないで』はいずれも映画化され、一連の作品は世界40カ国で翻訳されています。

長崎での誕生から**イギリス移住、****ノーベル文学賞受賞まで……****入門の1冊にして、探求の1冊!****1章**

カズオ・イシグロの来歴ー彼はどこから来たのかー

カズオ・イシグロの道程をめぐる3つの「記憶」

記憶①「2つの故郷が浮かびあがる」

記憶②「作品はつながりゆく」

記憶③「人々は私を記憶する」ほか

2章

カズオ・イシグロの作品ー彼の作品とはなんなのかー

3章

カズオ・イシグロの読み方ー我々はどこへ誘われるのかー

心の奥深くに眠るものーカズオ・イシグロの日本

間(はざま)の文学ー1.5世としてのカズオ・イシグロ

【特別掲載】

イシグロ作品翻訳家 土屋政雄インタビュー ほか

4章

カズオ・イシグロの広がりーそして、その物語は新たな舞台へー



ノーベル賞授賞式前に、
さくっと学べる
イシグロ・ワールド!

これを読めばイシグロがわかる
飲み屋でうんちくを語れます!

『カズオ・イシグロ読本ーその深淵を暴くー』
別冊宝島編集部 編
2017年12月8日発売
定価:本体1290円+税

カズオ・イシグロ

1954年 長崎市に生まれる。

1960年 イギリスに一家で移住。

1982年 初の長編作品『遠い山なみの光』を発表し、翌年に王立文学協会賞を受賞。

1989年 『日の名残り』を発表し、ブッカー賞を受賞。

1995年 大英帝国勲章を受章。

2017年 ノーベル文学賞を受賞。